

## 教育活動の実施基準

【風水害及び大規模地震等に関する特別警報・警報・注意報等への対応】

警戒レベル	市町の対応	気象庁等の情報	登校前の発表・発令	登校後の発表・発令
5	緊急安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨特別警報</li> <li>・氾濫発生情報</li> <li>・キキクル[災害切迫]</li> </ul>	<p>①午後1時時点で暴風警報が発表されている場合は、原則として自宅待機とする。</p> <p>②午後1時時点で警戒レベル4以上が発令されている場合は、市町の対応に従って避難行動をとる。</p> <p>③午後3時30分以前に暴風警報が解除された場合や警戒レベル3以下になった場合は、安全に登校できることを確認した上で登校する。</p> <p>④午後3時30分時点で暴風警報が発表中の場合や警戒レベル4以上が継続している場合は、休校となる。</p>	<p>①学校待機。又は保護者の送迎がある場合や通学路の安全が確認できる場合は、下校させる。</p> <p>②公共交通機関の運行状況、気象状況、地域の実情等をもとに下校させることがある。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂災害警戒情報</li> <li>・キキクル[危険]</li> <li>・氾濫危険情報</li> <li>・高潮特別警報</li> <li>・暴風警報</li> </ul>		
3	高齢者等避難	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨警報</li> <li>・洪水警報</li> <li>・キキクル[警戒]</li> <li>・氾濫警戒情報</li> <li>・高潮注意報（警報に切り替える可能性が高いもの）</li> </ul>	<p>①公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等を家族と相談して判断し、安全に登校できることを確認した上で登校する。</p> <p>②公共交通機関の運行停止等、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡して自宅待機する。</p>	公共交通機関の運行状況、気象情報、地域の実情等をもとに下校させることがある。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・強風注意報</li> <li>・大雨注意報</li> <li>・洪水注意報</li> <li>・高潮注意報</li> <li>・キキクル[注意]</li> <li>・氾濫注意情報</li> </ul>		
2	防災体制 第1・2次	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期注意情報</li> </ul>		
1				

◎暴風警報や警戒レベル4以上が、「居住地域」や「通学経路」等に発表・発令されている場合でも、「学校所在地」に発表・発令されていない場合は、原則として平常授業となる。ただし、上表に基づいて安全面に配慮し、無理な登下校は控える。

◎土休日の部活動等も、この「教育活動の実施基準」を適用する。

◎必要に応じて、学校からはメール連絡網「RAKUMEアプリ」等で情報発信を行う。

伊豆伊東高校（定時制）0557-44-0020 （全日制・事務）0557-44-1111

情報		教育活動	登校前の発表・発令	登校後の発表・発令	
大規模地震	南海トラフ地震 臨時情報の発表	調査中	原則として通常授業	情報を確認してから登校する。	情報を確認してから下校する。
		巨大地震注意 調査終了			
		巨大地震警戒	原則として教育活動中止	情報を確認して地震への備えを確認する。自宅待機又は避難。	①下校路を確認し、集団下校班で下校する。 ②保護者へ引渡しをする場合は、引渡し場所等を連絡する。
	学校所在地で 震度5強以上の地震が発生したとき	教育活動中止 安全確認をし、避難誘導する。	暴風警報の発表時や警戒レベル4以上の発令時に準じる。 状況に応じて楽メール等で連絡する。	①発生直後の安全を確保する。 ②生徒を避難誘導する。 ③下校の判断については、暴風警報の発表時や警戒レベル4以上の発令時に準じる。	
津波	警報	教育活動中止	①暴風警報の発表時や警戒レベル4以上の発令時に準じる。 ②沿岸部や川沿いにいる場合は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難する。	①上層階への避難指示。 ②通学路が主に学校より高台にある生徒は、公共交通機関の運行状況等をもとに、安全を確認した上で下校させる。 ③通学路が主に学校より低地にある生徒は、学校待機。保護者に連絡し、適切な対処をする。	
	注意報	平常授業	強風注意報や大雨注意報等の発表時に準ずる。	強風注意報や大雨注意報等の発表時に準ずる。	
Jアラート	Jアラートによる緊急情報	①教育活動中止 速やかに避難行動をとる。 ②情報収集を行う。	①自宅待機又は避難行動をとる。 ②登校途上の場合は、速やかに近くの建物や地下に避難するか、地面に伏せて頭部を守る。 ③電車・バスの乗車中は事業者の指示に従う。 ④安全が確認できたら登校する。	①速やかに避難行動をとる。 屋外では近くの頑丈な建物に避難する。屋内ではできる限り窓から離れる。 ②安全が確認できたら教育活動を再開する。	

伊豆東部火山群の噴火警報	噴火 予報	レベル1	平常授業 情報収集を行う	情報収集を行った上で、通常 どおり登校する。	情報収集を行った上で、通常 どおり下校する。
	火口 周辺 情報	レベル2 火口周辺規制	避難準備を整えた上 で教育活動を継続	情報収集を行った上で、通常 どおり登校する。	必要に応じて下校又は保護 者への引渡し準備。
		レベル3 入山規制			
	噴火 警報	レベル4 避難準備	教育活動中止 避難行動又は下校	自宅待機又は避難。 ※伊豆伊東高校の一次避難 場所は大池小学校	下校又は保護者への引渡し。
		レベル5 避難			